

平成28年度 看護学科 FDセミナー

講師

日本赤十字九州国際看護大学

田村やよひ 先生

演題 「これから求められる看護教育」

日時：平成28年12月9日(金) 17:00～18:45

場所：看護大講義室(看護学科棟2階)

対象：看護学科教員

目的：これからの看護教育についての示唆を得て今後の看護教育の向上を図る。

今看護教育は、大きく動いています。グローバル化、そして日本の医療政策は病院から在宅医療へとシフトしてきています。大学教育にも大きな影響を受けることが予想されます。本セミナーでは、今後の看護教育についての動向について講演をしていただきます。

田村やよひ 先生のプロフィール

静岡県出身、日本赤十字九州国際看護大学長。保健師・看護師、博士(保健学)。1976年筑波大学附属病院開設準備室技官・同看護婦長、1979年より筑波大学医療技術短期大学部看護学科講師・助教授を経て、1990年聖路加看護大学大学院看護学研究科、1993年東京大学大学院医学系研究科を修了。同年4月厚生省に入省し、健康政策局看護課長補佐として看護行政に携わる。1997年看護研修研究センター所長、1999年健康政策局看護課長に就任。2001年省庁再編により厚生労働省医政局看護課長となる。2006年国立看護大学校長。平成28年4月から現職。

厚生省では、看護職員の需給見通しの策定、在宅看護や精神看護学を強化するための看護教育カリキュラムの改正、性別によって異なっていた資格の名称を統一した保健師助産師看護師法の改正、新人看護師・助産師の臨床能力向上を図るための卒後研修の仕組みの検討。毎年、保健師助産師看護師国家試験委員会を組織し、問題作成を支援し、国家試験を実施してきた。

お問合せ先

担当：松岡キャンパス学務室医学教育第二係

内線2142

E-mail: gmfigaku-2k@ad.u-fukui.ac.jp

主催：福井大学医学部附属教育支援センター